

令和6年度新潟県女性財団 男女共同参画共働・支援事業申込書

| | | | | |
|----------------|---|------|--|-----|
| 団体名 | | | | |
| 代表者名 | | 担当者名 | | |
| 住所 | 〒 | | | |
| 電話 | | FAX | | メール |
| 事業名 | | | | |
| 事業の目的 (ねらい) | | | | |
| 事業内容 | (事業の概要、対象者、定員、会場、開催時期、事業スケジュール、参加費等について記入願います。) | | | |
| 収支計画 | 《収入》 《支出》 | | | |
| その他 | 実施にあたっての要望など | | | |

※必要に応じて、別紙としてください。

※団体の概要、これまでの活動実績等がわかる資料を添付願います。

【送付先】新潟県女性財団 FAX 025-285-6630 E-mail アドレス npwf@npwf.jp

令和6年度新潟県女性財団 男女共同参画共働・支援事業申込書《記載例》

| | | | | | |
|----------------|--|------|--------------|-----|---------------|
| 団体名 | 男女平等社会をつくる！ばらんすの会 | | | | |
| 代表者名 | 財団 花子 | 担当者名 | 新潟 太郎 | | |
| 住所 | 〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2 | | | | |
| 電話 | 025-285-■■■■■ | FAX | 025-285-□□□□ | メール | *****@npwf.jp |
| 事業名 | 講演会「コロナ後の社会をどう生きるか～ジェンダーの視点から考える～」 | | | | |
| 事業の目的 (ねらい) | 新型コロナウイルス感染症の流行は、女性の生き方や働き方にどのような影響を与えたのか。女性の支援活動に携わる講師から事例や課題を伺いながら、解決策や今後の男女共同参画推進の取り組みについて、参加者とともに考える。 | | | | |
| 事業内容 | <p>(事業の概要、対象者、定員、会場、開催時期、事業スケジュール、参加費等について記入願います。)</p> <p>事業の概要：講演会（講師：NPO 法人代表）とグループディスカッション 対象者：テーマに関心のある方どなたでも 定員：25人 会場：新潟県女性センター女性団体交流室2 開催時期：****年**月**日（*）13:30～16:30 事業スケジュール：13:30 開会、13:40 講義（90分）、 15:10 グループディスカッション（50分）、16:00 質疑応答・まとめ 16:30 閉会 参加費：500円</p> | | | | |
| 収支計画 | <p>《収入》参加費 500円×25=12,500円 財団負担：講師謝金分 50,000円 会負担：17,500円 《支出》講師謝金：50,000円 講師旅費：20,000円 チラシ、資料印刷：10,000円</p> | | | | |
| その他 | <p>実施にあたっての要望など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシの配布など広報の協力 ・会場と機材（マイク、プロジェクター、スクリーン）の借用 | | | | |

※必要に応じて、別紙としてください。

※団体の概要、これまでの活動実績等がわかる資料を添付願います。

【送付先】新潟県女性財団 FAX 025-285-6630 E-mail アドレス npwf@npwf.jp